

丹波篠山市立今田中学校 学習や生活に関する学力向上プラン(2年生)

丹波篠山市学力・学習状況調査及び全国学力・学習状況調査は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施しています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。本校では、今回のプランに基づいて、お子様一人一人の学習のあり方や生活習慣について、指導や支援の方法を検証し、取り組みを充実していきます。

ご家庭におかれましても、調査結果の概要と今後の方策についてご理解いただき、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について、ご支援いただきますようお願いいたします。

学習や生活に関する学力向上プラン
国語科
<p>【結果の概要】「基礎」「活用」共に全国平均を上回っており、良好な状況です。特に「漢字の読み」「歴史的仮名遣いの読み」の正答率は100%でした。また「情報を読み取って答える」問題や「書くこと」に関する問題は、昨年度よりかなり伸びていました。しかし、「調べたことをスピーチする」「説明文を読み取る」の項目に課題がありました。</p> <p>【今後の方策】このまま学力の定着を図るために、反復学習と、文章を書く活動に積極的に取り組んでいきます。苦手な項目に関しては、要点を押さえて読み取る学習に力を入れ、「全体の内容を理解してから解く」ことを意識させるような活動を増やしていきます。</p>
数学科
<p>【結果の概要】「文字式」「1次方程式」「空間図形」に関しては、良好な結果でした。しかし「平面図形」「データの分布の傾向」を含む問題に課題がありました。「活用」の問題は全国平均を少し下回っており、特に記述問題では誤答が多く見られました。</p> <p>【今後の方策】基礎的な計算力は身につけていますので、今後も少人数授業の中で、繰り返し練習を重ね、力を伸ばしていきます。また、「文字式を使って数学的に説明する」問題に課題があるので、身近な課題を設定し、生徒同士で理由や根拠をもって説明する活動を取り入れていきます。</p>
生活状況調査
<p>【結果の概要】全体的にはすべての項目で全国平均を上回っています。その中でも「規範意識」「社会参画」の項目が高く、「学校でのルールを守る」「挨拶がしっかりできる」などについて、すべての生徒の数値が高くなっていました。またボランティア活動に対する参加意識も高くなっていました。その反面「思いやり(人間関係構築力)」の項目が低く、中でも友達の喜びや悲しみに対して、共感することに課題がありました。</p> <p>【今後の方策】これからも規範が守られたときやボランティアに参加したときに評価し、より一層伸ばせるよう取り組んでいきます。「思いやり(人間関係構築力)」については、体育祭や文化祭など行事の協力する場面において、生徒の成功したときの気持ちや悲しい思いを、できるだけ共有し、共感力を育てていきます。</p>